

【奨励賞】

京都の呼吸困難

～オーバーツーリズムを駆逐する方法～

京都産業大学	経済学部	酒井 杏
〃	〃	國松 洸希
〃	〃	柴田 千大
〃	〃	平野 守惟
〃	〃	福田 雛

(要旨)

現在、国内外から多くの観光客が京都の観光地を訪れており、その影響で京都市の一部地域ではオーバーツーリズム問題が深刻になっている。本提言では、京都市内で利用出来る QR コード決済と地域クーポンを組み合わせたシステムの提供によって、観光客の分散化を図り、問題の解決を目指した。

本システムの主な機能は二つある。第一に、拝観料の支払いに QR コード決済を用い、施設ごとに拝観人数・時間の管理をする。具体的には、施設への入場時と退場時に QR コードを読み取り、施設側が予め設定した滞在時間を超過した際には延長料金を徴取し、観光客の回転率を上げる。第二に、混雑度に応じて還元率を変えた地域クーポンを発行し、比較的混雑していないエリアに観光客を誘導する。還元率は、非混雑エリアでは 10%、混雑エリアでは 0.5%とし、地域クーポンは施設や店舗で利用できる。